

令和5年度シラバス

診療放射線科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
放射線安全管理学 I		講義	野沢井 隆	
時間数 (単位数)		授業回数	年次	開講時期
30 時間 (1 単位)		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
放射線安全管理学は社会の一般認識として危険なものの一つとして挙げられる放射線や放射性物質を安全に取り扱うための学問である。 放射線診療に従事する際に不可欠となる放射線の安全管理についてその理念と方策を知り、具体的手法としての各種放射線防護技術について理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 放射線防護に用いる諸量の単位・概念を説明できる。 2. 国際的に標準化された放射線防護体系を説明できる。 3. 外部被ばく・内部被ばくの防護方策を説明できる。 4. 線源管理の方法を説明できる。				
授業計画				
回	内容			
1	放射線管理の意義と必要性			
2	放射線に関する諸量 (1) 放射能関係量			
3	放射線に関する諸量 (2) 放射線場の量			
4	放射線に関する諸量 (3) 放射線計測量			
5	放射線に関する諸量 (4) 防護量			
6	放射線に関する諸量 (5) 実用量			
7	ICRP勧告の変遷			
8	ICRP勧告の要点			
9	外部被ばくの防護 (1) 距離, 時間			
10	外部被ばくの防護 (2) 遮蔽			
11	外部被ばくの防護 (3) 遮蔽計算			
12	内部被ばくの防護			
13	非密封線源の安全管理と取扱い			
14	非密封線源による汚染対策と汚染除去法			
15	まとめと解説			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
放射線技術学シリーズ 放射線安全管理学	西谷源展 鈴木昇一		オーム社	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				